

みんなでラボろう！！

明石市教育委員会事務局学校教育課

mail : gakkyo@city.akashi.lg.jp

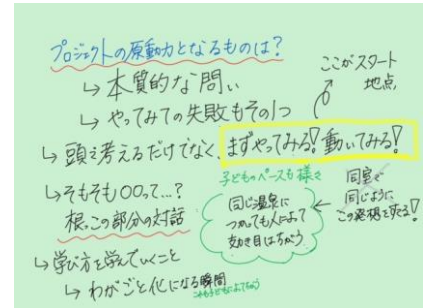
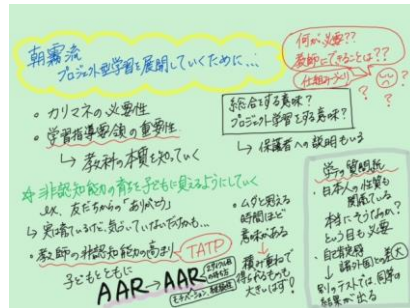
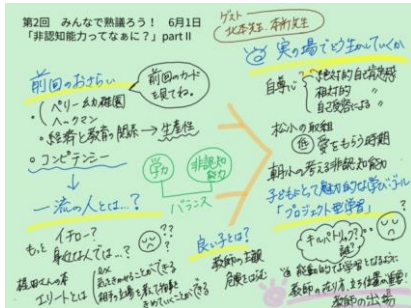
本家“みんなでラボろう”に参加させていただきました



6月1日(火) 15:30から朝霧小で本家“みんなでラボろう”が開催され、参加させていただきました。朝霧小の職員室にはラボスペースが設けられ、プロジェクターも設置され、いつでも情報交換や対話ができるようになっています。そこでの雑談の

中で、“非認知能力”が話題になり、本を持ち寄ったりしながら対話が始まり、第2回の“みんなでラボろう”で「非認知能力って？」をテーマに対話しようということで計画されました。対話の中で、OECD（経済協力開発機構）のOECD Education 2030プロジェクトから日々の教室での様子、またスタートした朝霧流プロジェクト型学習を進める中で、今ぶち当たっている悩みなどが次々と話題としてあがってきました。結論がどうのこうののではなく、“非認知能力”に少しでも迫ろうと個々が考えていることを出し合ったという感じでした。今回の対話の私のまとめとしては、今日我々がこうした対話で学ぼうという姿勢が教室での子どもの学びにつながっていくのではということかなと感じました。朝霧小の研究の中で目指す教師集団像として「子どもの学びと教師の学びは相似形である」と書かれています、まさしくこのことなんだと思いました。

そしてこの“みんなでラボろう”は校内にZoom配信され、職員室の自席や教室からも参加でき、校長室から参加されていた校長先生も、途中から合流されるなど、こうした仕組みが校内で自由な議論を生み出す要因なのかなと思いました。そして、対話の記録がロイロノートで共有されるなど、この2か月のICT化のスピードにはビックさせられました。思わず一緒に参加していた本所指導主事に、「指導主事やってる場合じゃないで、浦島太郎になってしまうで！」と思わず言ってしまいました。現場ではタブレットを使うことが目的ではなく、研究をすすめるにあたって共通理解を深めるツールとして様々な試行錯誤の中で活用が進んでいることを実感させていただきました。次回も是非参加させてくださいとお願いして帰ってきました。



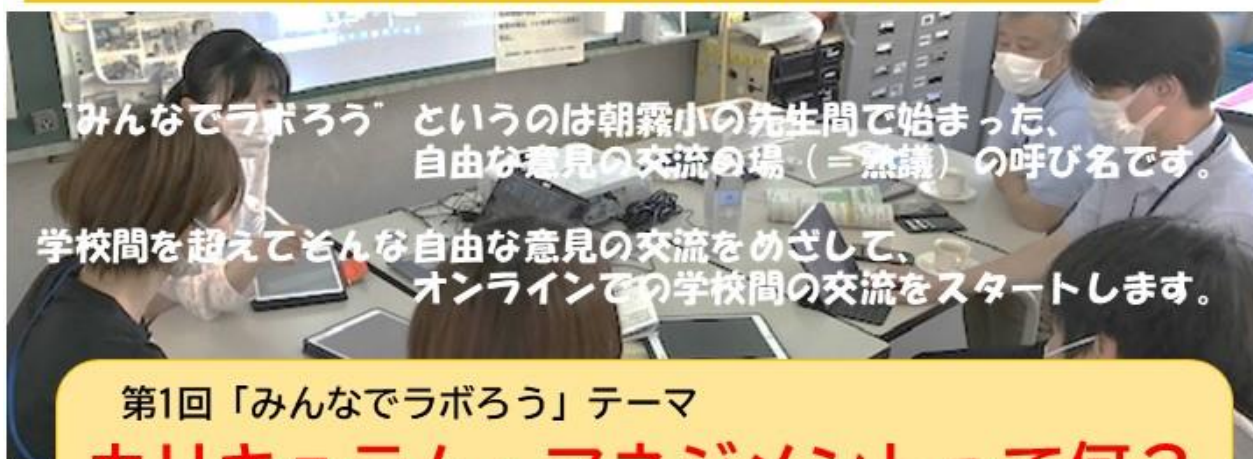
(ロイロノートで共有された記録=対話を見える化されている感じですね)

“第1回みんなでラボろう！”の案内です

人をつなぎ 未来とつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

第1回 みんなでラボろう！！

明石市教育委員会事務局学校教育課



「みんなでラボろう」というのは朝霧小の先生間で始まった、自由な意見の交流の場（＝熟議）の呼び名です。学校間を超えてそんな自由な意見の交流をめざして、オンラインでの学校間の交流をスタートします。

第1回「みんなでラボろう」テーマ

カリキュラム・マネジメントって何？

※話題提供として松が丘小学校より松が丘のカリキュラム・マネジメントを紹介から対話を始める予定です。

1.内容

新学習指導要領の方向性でも示されている、“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現”にはカリキュラム・マネジメントが必要です。

でもカリキュラム・マネジメントといわれても、わかっているようで……。そんなカリキュラム・マネジメントについて対話の中で理解を深められたらと考えています。

2.対 象 明石市立学校園教職員、行政関係者、一般市民

3.日 時

○令和3年7月6日(火) 16時00分～16時40分

※延長の可能性あり。(最大延長17:10 ご都合で途中入退出はご自由に)

4.実施方法

○学校配備のiPadを使用してのZoomによるオンライン対話。

ミーティングID、パスワードは申込完了後送付させていただきます。

5.申込方法

○お名前、所属、メールアドレスを記入し下記アドレスまでメールにて。

×切 7月2日(水)

6.問い合わせ・お申込み等

明石市教育委員会 学校教育課 担当 本所・北本

078-918-5055 内線:3417 mail:a.kitamoto@city.akashi.lg.jp